



小動物における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する情報提供

記載内容は、IDEXX Laboratories, Inc. が公開した3月23日時点の情報に基づいています。状況は刻々と変化しますので公的機関やIDEXX 米国本社公式サイト(www.idexx.com)の最新情報をご確認ください。

■ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）とは？

COVID-19は中国で最初に発見され、武漢市で感染が拡大しました。この感染症はSARS-CoV-2と呼ばれる新種のコロナウイルスによって引き起こされ、コウモリがその感染源とされます。SARS-CoV-2は人の気道に固有に感染し、これまで確認されている人や動物に感染するコロナウイルスとは異なります。コロナウイルスの中には、人だけでなく他の哺乳類や鳥類、爬虫類に感染する様々な種類のコロナウイルスが含まれます。犬や猫に呼吸器症状や消化器症状を引き起こすコロナウイルスはアルファコロナウイルス属であり、COVID-19の原因となっているSARS-CoV-2はベータコロナウイルス属に分類されるため、種類はまったく異なります。

■ ペットはCOVID-19に感染したり、他の個体にうつすことはありますか？

米国獣医師会は「感染症の専門家や複数の関連学会の共通見解として、現時点でペットがCOVID-19に発症する、または他の動物へ伝播するという根拠はない」と報告しています。**専門家の意見では、COVID-19はヒト-ヒト感染が主体であるため、ペットにCOVID-19の検査を実施することはお勧めしていません。**

IDEXX 米国本社では、動物用のCOVID-19検査を確立する過程で、数千の犬や猫の検体を検証しましたが、現在のところSARS-CoV-2の陽性反応を示した検体はありません。この米国内での検査結果は、COVID-19が主にヒト-ヒト感染によりうつるという専門家の見解と一致しており、ペットに対するCOVID-19の検査をするべきではないという考え方を支持するものです。**犬や猫に呼吸器症状がみられた場合は、獣医師に相談し、犬猫でより一般的な呼吸器疾患の病原体を検査するようにしてください。**

一方、香港では、感染者の飼育犬で、無症状ではあるがSARS-CoV-2の弱陽性反応が認められた報告が1件あります。米国疾病対策予防センター(CDC)では、飼い主がCOVID-19と診断された場合、予防措置として、ペットとの接触を避けることを推奨しています。

■ 犬猫に対するCOVID-19の検査を行っていますか？

IDEXXでは現在、米国でも日本でも犬猫に対するCOVID-19の商用検査は受託しておりません。また、検体を海外へ空輸し検査をすることもできません。

■ 犬猫に特有のコロナウイルス検査は行っていますか？

IDEXXでは、犬猫に呼吸器症状や消化器症状を引き起こす一般的なコロナウイルスに対して、PCR検査をご提供しております。

犬呼吸器疾患パネルには、犬呼吸器コロナウイルスが含まれています。このコロナウイルスは、犬の呼吸器感染症（犬伝染性気管炎または“ケンネルコフ”）の原因となるものです。

下痢パネルには、犬や猫の腸コロナウイルスが含まれています。腸コロナウイルスは、消化管に感染して下痢を引き起こします。若齢動物によく見られますが、感染動物の多くは無症状です。

猫伝染性腹膜炎(FIP)パネルは、猫腸コロナウイルスの突然変異株を検出します。FIPは、猫腸コロナウイルスの突然変異によって引き起こされる致死性の全身性炎症性疾患です。

なお、IDEXXでは現在、犬猫に対するCOVID-19の検査は行っておりません

■ 犬猫でCOVID-19の予防はできますか？

現在のところ、人や動物に対してCOVID-19の予防に役立つワクチンはありません。世界小動物獣医師会のワクチネーションガイドライングループ(WSAVA Vaccination Guidelines Group)も、「現在流通している一般的な犬のコロナウイルスに対するワクチンが、新型コロナウイルスに対する交叉的な防御能を示すというエビデンスは全く存在しない。なぜなら消化症状を起こすものと呼吸器症状を起こすものでは型が明確に異なるためである」と述べています。

IDEXX Laboratories, Inc.は、動物臨床検査や水・牛乳検査の分野で最先端の製品・サービス・情報技術ソリューションを提供するグローバルリーダーです。本社はメイン州南部に位置し、全世界で約9000人の社員が175ヵ国以上の国々に製品やサービスを提供しています。